

1. JAL機種別データ(2003年度)

機種	運航乗務員数	機数	国際線ブロックタイム (時間)	国内線ブロックタイム (時間)	合計ブロックタイム÷機数 (1機当り年間ブロックタイム)
B747-400	820	42	153,000	22,000	4,200
B747	410	35	100,000	11,000	3,200
B767	450	32	33,000	49,000	2,600
B777	270	26	17,000	34,000	2,000
DC10	160	10	28,000	1,000	2,900
MD11	80	3	14,000	0	4,700
合計	2,190	148	345,000	117,000	3,100

注1: ブロックタイムとは航空機が出発空港の駐機場から出発し、到着空港の駐機場に到着するまでの時間。

2. 乗務時間の上限

		1ヶ月	3ヶ月	1年	(時間)
JAL	運航	85	-	900	
	客室	85	-	900	
ANA	運航	90	250	960	
	客室	90	-	960	

注2: 就業規則による。

3. 成田空港発着北極地区通過路線の週当たり便数と往復ブロックタイム

JAL				ANA			
行先	週便数	機種	ブロックタイム	行先	週便数	機種	ブロックタイム
ニューヨーク	10	747-400	26:20	ニューヨーク	7	747-400	26:05
シカゴ	7	747-400	24:25	ワシントン	7	777	26:30
ロンドン	7	747-400	24:10	ロンドン	7	747-400	23:50
パリ	7	747-400	24:15	パリ	7	747-400	23:45
フランクフルト	7	747-400	23:15	フランクフルト	7	747-400	23:05
アムステルダム	7	747-400	23:15				
ローマ	4	747-400	24:10				
ミラノ	2	747-400	24:45				
モスクワ	1	747-400	18:55				

注3: 2004年夏期時刻表による。

4. 長距離国際線を乗務する場合の平均的な乗務パターン(月間)

JAL	運航	北米・欧州路線を1.5～2往復程度乗務し、近距離国際線を1往復程度。国内線乗務を2日程度乗務し、スタンドバイ(乗務のための待機)が2日程度。
	客室	北米・欧州路線を1往復程度、アジア/ホノルル路線を1往復程度、中国路線を1往復程度乗務。国内線を3日程度乗務し、スタンドバイが2日程度。
ANA	運航	北米・欧州路線を1～1.5往復程度乗務し、近距離国際線を0.5～1往復程度。国内線の乗務を5日程度乗務し、スタンドバイ等が2日程度。
	客室	北米・欧州路線を2～2.5往復程度、アジア路線を1往復程度、中国路線を2往復程度乗務。国内線を1日程度乗務し、スタンドバイが2日程度。

5. 客室乗務員の平均勤続年数(2004年10月現在)

JAL	約13年
ANA	約10年

6. 妊娠確認後の勤務取扱い

妊娠確認日から事由消滅後会社が乗務復帰可能と認めるまでの間、乗務資格は一時停止する。妊娠確認にあたっては、会社へ速やかに医師の診断書を提出することを要す。また、乗務復帰に際しては、産業医の乗務可能を証する意見書の提出を要する。

以上

注1:本資料は747-400の一般機長のうち長距離を乗務する者と一般客室乗務員の路線別乗務傾向を概観するものである。集計期間は2003年9月～2004年8月。

注2:機長のサンプルはそれぞれの路線に多数回乗務している一般機長(職制あるいは教官等の役職に就いていない機長)の中から無作為に抽出した。客室乗務員は米州または欧州路線に乗務している者の中から無作為に抽出した。

注3:「乗務時間」は、「乗務回数」に方面別に概括的に求めた「ブロックタイム(概数)」を掛け合わせたものである。乗務時間表中の「他」にある数値は年間乗務時間からA/B/C/Dにある乗務時間数を引いた値である。

注4:747-400運航乗務員は路線方面別に所属組織(室)を分けている。但し適宜、同機種内で室間を異動し、あるいは他機種へ異動する。

注5:航空機は離陸後高高度に至るまで、また高高度から降下し着陸まで、それぞれ30分程度かかる。

A:ニューヨーク、シカゴ

B:ロンドン、パリ、フランクフルト、アムステルダム、ローマ、ミラノ、モスクワ

C:シドニー

D:シンガポール

JAL/747-400機長方面別年間乗務実績(成田空港発着往復。便乗=DEAD HEADを含む)

	氏名	年間 乗務+ 便乗時間	乗務回数(往復/含むDH)				乗務時間(往復/含むDH)				
			A	B	C	D	A	B	C	D	他
米州路線 多数回乗務	1	790	12	0	2	0	300	0	38	0	452
	2	760	12	2	0	0	300	48	0	0	412
	3	780	12	3	0	0	300	72	0	0	408
	4	740	19	0	0	0	475	0	0	0	265
欧州路線 多数回乗務	5	790	2	19	0	0	50	456	0	0	284
	6	790	3	24	0	0	75	576	0	0	139
	7	730	0	24	4	1	0	576	76	13	65
	8	770	0	31	0	0	0	744	0	0	26
シドニー 多数回乗務	9	810	6	11	3	0	150	264	57	0	339
	10	740	6	3	3	0	150	72	57	0	461
	11	740	0	17	2	0	0	408	38	0	294
	12	770	5	12	2	0	125	288	38	0	319
シンガポール 多数回乗務	13	790	0	14	2	2	0	336	38	26	390
	14	770	3	18	0	3	75	432	0	39	224
	15	840	5	8	0	1	125	192	0	13	510
	16	700	7	0	4	2	175	0	76	26	423

ブロックタイム(概数)

25 24 19 13

JAL/客室乗務員年間乗務実績(成田空港発着往復)

氏名	年間 乗務+ 便乗時間	乗務回数(往復/含むDH)				乗務時間(往復/含むDH)				
		A	B	C	D	A	B	C	D	他
17	790	4	6	0	0	100	144	0	0	546
18	850	5	6	0	0	125	144	0	0	581
19	840	8	5	0	0	200	120	0	0	520
20	640	2	2	0	0	50	48	0	0	542
21	780	4	5	0	0	100	120	0	0	560
22	730	3	5	0	0	75	120	0	0	535
23	680	2	2	0	0	50	48	0	0	582
24	840	6	8	0	1	150	192	0	13	485
25	720	2	5	0	2	50	120	0	26	524
26	820	2	9	0	5	50	216	0	65	489
27	650	2	4	0	1	50	96	0	13	491
28	670	3	11	0	4	75	264	0	52	279
29	840	1	10	0	2	25	240	0	26	549
30	740	0	6	0	3	0	144	0	39	557
31	840	3	10	0	4	75	240	0	52	473
32	840	3	9	1	6	75	216	19	78	452

ブロックタイム(概数)

25 24 19 13